

平成 30 年度 学校基本調査結果の概要

平成 30 年 5 月 1 日現在で市内に所在する幼稚園・学校等を対象として実施した「学校基本調査（基幹統計調査）」のうち、「学校調査」と「卒業後の状況調査」の結果がまとまったので、その概況を公表する。

また、平成 30 年 4 月 1 日現在で市内に所在する保育所の概況（学校基本調査対象外）についても、併せて公表する。

I 調査の概要

1 調査の目的

学校教育行政に必要な学校に関する基本的事項を明らかにすることを目的としている。

2 調査の範囲

- (1) 学校調査……幼稚園、幼保連携型認定こども園、小学校、中学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校、大学、短期大学、専修学校及び各種学校
- (2) 卒業後の状況調査……中学校、高等学校、大学及び短期大学の卒業者

3 調査事項

(1) 学校調査

- ① 学校の名称、種別及び所在地
- ② 学校の特性に関する事項
- ③ 学部、学科、課程又は学級に関する事項
- ④ 教員及び職員の数
- ⑤ 幼児、児童、生徒又は学生の在籍状況及び出席状況
- ⑥ 幼児、児童、生徒又は学生の入学、卒業及び転出入の状況

(2) 卒業後の状況調査

- ① 学校の名称、種別及び所在地
- ② 学校の特性に関する事項
- ③ 卒業者の卒業時における所属に関する事項
- ④ 卒業者の進学、就職等の状況

4 調査の実施時期

- (1) 学校調査……毎年 5 月 1 日現在
- (2) 卒業後の状況調査……前年度間の卒業生（高等学校、特別支援学校の高等部にあつては、前々年度以前の卒業生で上級の学校に入学を志願した者を含む。）について、毎年 5 月 1 日現在

5 利用上の注意

- (1) 学校（園）数には、休校（園）中の学校（園）（児童・生徒のいない校舎）を含む。
- (2) 小学校・中学校・高等学校の郊外校は市立計にも総数にも含まれない。
- (3) 入学志願者数において、同一人が 2 校以上に願書を提出し、2 校以上に合格した場合は、実際に入学した学校の志願者、いずれも不合格の場合は、第 1 志願の学校の志願者として計上している。
- (4) 高等学校の国立は、大阪教育大学付属高等学校天王寺校舎、平野校舎及び池田校舎の総計である。
- (5) 大学の学校数については、大学本部の所在地での計上である。なお、学部数・学生数については在籍する学部、研究科等の所在地による。
- (6) 小数点第二位以下の数字は四捨五入している。
- (7) 表中の「－」は、該当数字がないものを表している。

6 用語解説

郊外校……………大阪市立学校のうち市外に所在するもの。

幼保連携型

認定こども園……………平成27年4月より新設された、幼稚園的機能と保育所的機能の両方の機能をあわせ持つ単一の施設。

専修学校……………学校教育法第1条に規定する学校以外の教育施設で、職業若しくは実際生活に必要な能力を育成し又は教養の向上を図ることを目的として組織的な教育を行い、修業年限1年以上、授業時間数が文部科学大臣所定の時間数以上、教育を受ける者が常時40名以上であるもの。

高等課程……………中学校若しくはこれに準ずる学校若しくは義務教育学校を卒業した者若しくは中等教育学校の前期課程を修了した者又は文部科学大臣の定めるところによりこれと同等以上の学力があると認められた者に対して、中学校における教育の基礎の上に、心身の発達に応じて教育を行う課程。

専門課程……………高等学校若しくはこれに準ずる学校若しくは中等教育学校を卒業した者又は文部科学大臣の定めるところによりこれに準ずる学力があると認められた者に対して、高等学校における教育の基礎の上に、教育を行う課程。

一般課程……………高等課程又は専門課程の教育以外の教育を行う課程。

各種学校……………学校教育法第1条に規定する学校以外で、学校教育に類する教育を行う施設。(学校教育法以外の法律に特別の規定があるもの及び専修学校を除く。)なお、本調査では国公立、及び府知事の認可を受けた私立の各種学校を対象としている。

特別支援学校……………特別支援学校は、視覚障がい者、聴覚障がい者、知的障がい者、肢体不自由者又は病弱者(身体虚弱者を含む。)に対して、幼稚園、小学校、中学校又は高等学校に準ずる教育を施すとともに、障がいによる学習上又は生活上の困難を克服し自立を図るために必要な知識技能を授けることを目的とする学校。

中等教育学校……………小学校における教育の基礎の上に、心身の発達及び進路に応じて、義務教育として行われる普通教育並びに高度な普通教育及び専門教育を一貫して施すことを目的とする学校。

修業年限は6年。課程は前期3年の前期課程及び後期3年の後期課程に区分される。
中高一貫とは異なる。

職員……………小・中学校には「職員」として、校長、教頭、教諭、養護教諭及び事務職員を置かなければならないとしている(学校教育法第37条、第49条)。

本調査では上記の職員を「教員」と「職員」とに分けている。

教員……………初等中等教育では、校長(園長)、副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭、助教諭、養護教諭、養護助教諭、栄養教諭、講師の名称を用いている。

II 大阪市における学校の概況

1 学校調査（保育所含む）

- ◇ 幼稚園は176園。在園者数は2万4947人で、前年度に比べ651人減少し、6年連続で減少した。
- ◇ 幼保連携型認定こども園は40園。在園者数は6445人で、前年度に比べ498人増加し、3年連続で増加した。
- ◇ 保育所は443所。児童数は4万4006人で、前年度に比べ164人増加し、2年連続で増加した。
- ◇ 小学校は296校。児童数は11万8726人で、前年度に比べ1036人増加し、2年連続で増加した。
- ◇ 中学校は155校。生徒数は6万494人で、前年度に比べ1490人減少し、7年連続で減少した。
- ◇ 高等学校は91校。生徒数は7万7952人で、前年度に比べ2048人減少し、2年連続で減少した。
- ◇ 専修学校は166校。生徒数は6万950人で、前年度に比べ1052人増加し、7年連続で増加した。
- ◇ 各種学校は25校。生徒数は7529人で、前年度に比べ274人減少した。
- ◇ 短期大学は8校。学生数は4004人で、前年度に比べ135人減少し、4年連続で減少した。
- ◇ 大学は11校。学生数は3万1058人で、前年度に比べ668人増加し、7年連続で増加した。

2 卒業後の状況調査

- ◇ 中学校卒業生2万1147人のうち、進学者は98.5%を占めている。
- ◇ 高等学校卒業生2万5455人のうち、進学者は57.2%、就職者は13.7%の構成比となっている。
- ◇ 短期大学卒業生2083人のうち、進学者は3.1%、就職者は85.7%の構成比となっている。
- ◇ 大学卒業生（昼間＜第1部＞）5970人のうち、進学者は10.1%、就職者は78.7%の構成比となっている。
- ◇ 大学卒業生（夜間＜第2部＞）190人のうち、進学者は1.6%、就職者は78.9%の構成比となっている。

大阪市の学校（園）数、教員数及び生徒数等（平成30年5月1日現在）

（単位：学校（園）・人）

区分	学校（園）数				教員数 （本務者）	生徒数等		
	総数	国立	公立	私立		総数	男	女
幼稚園	176	1	54	121	1,852	24,947	12,497	12,450
幼保連携型 認定こども園	40	-	-	40	825	6,445	3,349	3,096
小学校	296	2	287	7	7,703	118,726	60,939	57,787
中学校	155	2	128	25	4,640	60,494	30,734	29,760
高等学校	91	1	54	36	5,301	77,952	39,076	38,876
中等教育学校	1	-	-	1	41	463	314	149
特別支援学校	16	1	15	-	1,612	2,706	1,763	943
専修学校	166	-	1	165	2,997	60,950	26,988	33,962
各種学校	25	-	-	25	240	7,529	4,688	2,841
短期大学	8	-	-	8	255	4,004	66	3,938
大学	11	-	1	10	1,603	31,058	19,568	11,490

大阪市の学校種別生徒数等の推移（各年5月1日）

（単位：人）

年度	幼稚園 在園者数	幼保連携型 認定こども園 在園者数	小学校 児童数	中学校 生徒数	高等学校 生徒数	専修学校 生徒数	各種学校 生徒数	短期大学 学生数	大学 学生数
平成14年	33,493	-	126,000	68,180	86,550	67,391	9,801	7,217	25,555
15年	33,396	-	126,549	66,694	83,336	71,483	9,464	6,850	26,154
16年	32,974	-	127,040	65,475	81,465	72,558	8,024	6,318	26,374
17年	32,463	-	128,204	65,478	79,245	73,095	7,020	5,988	26,801
18年	32,030	-	128,917	65,399	76,925	68,547	6,912	5,411	27,630
19年	31,441	-	128,241	66,035	75,387	63,233	6,647	4,888	27,977
20年	30,544	-	128,229	66,100	76,332	58,531	6,413	4,634	27,975
21年	29,518	-	127,264	66,882	77,326	54,876	6,310	4,290	28,126
22年	28,763	-	125,794	66,807	78,758	53,844	6,438	4,218	28,096
23年	28,979	-	123,200	67,551	79,250	53,614	6,596	4,254	27,918
24年	29,146	-	120,429	67,389	80,795	54,943	6,378	4,252	28,152
25年	29,111	-	119,076	66,878	81,705	56,407	7,669	4,261	28,249
26年	28,750	-	118,015	66,050	82,265	56,490	7,522	4,297	28,821
27年	26,416	4,157	117,598	64,917	80,983	57,172	7,389	4,203	29,440
28年	26,233	4,812	117,165	63,466	81,006	58,453	7,689	4,175	29,940
29年	25,598	5,947	117,690	61,984	80,000	59,898	7,803	4,139	30,390
30年	24,947	6,445	118,726	60,494	77,952	60,950	7,529	4,004	31,058

大阪市の卒業者の卒業後の状況

（単位：人・％）

区分	総数	進学者		就職者		その他	
			構成比		構成比		構成比
中学校	21,147	20,836	98.5	74	0.3	237	1.1
高等学校	25,455	14,565	57.2	3,493	13.7	7,397	29.1
短期大学	2,083	65	3.1	1,786	85.7	232	11.1
大学（昼間）	5,970	601	10.1	4,700	78.7	669	11.2
大学（夜間）	190	3	1.6	150	78.9	37	19.5

Ⅲ 学校調査

1 幼稚園

市内の幼稚園は176園で、市立54園、国立1園、私立121園となっており、前年度に比べ2園（前年度比1.1%）減少した。

在園者数は2万4947人で、前年度に比べ651人（同2.5%）減少した。

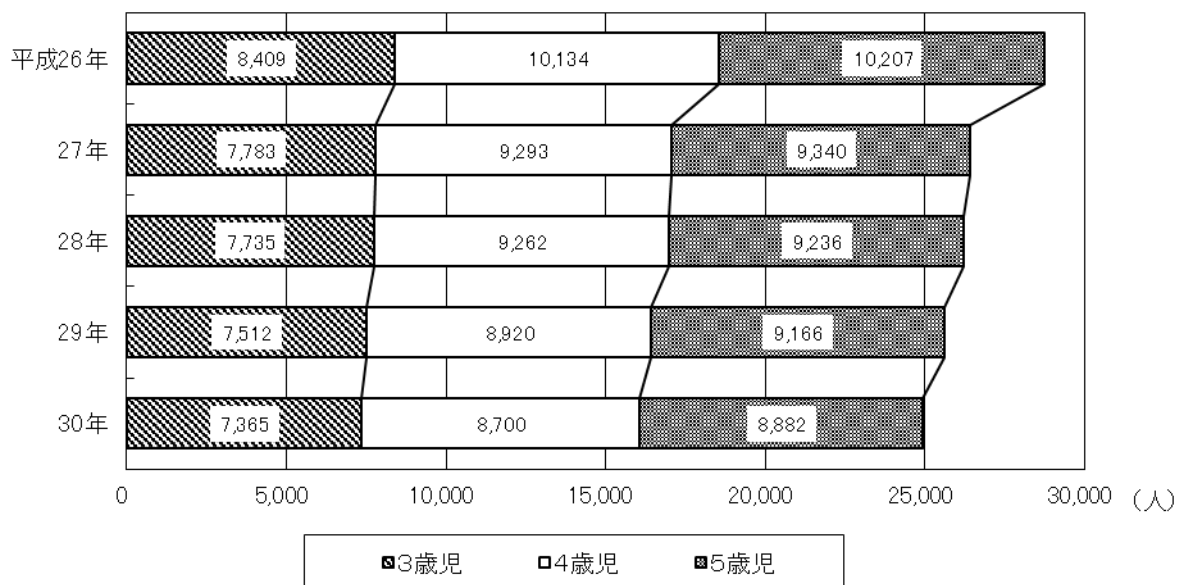
設置者別在園者数では、全体の83.0%を占める私立が2万701人で、前年度に比べ483人（同2.3%）減、市立は4097人で170人（同4.0%）減となったが、国立は149人で2人（同1.4%）増となっている。

幼稚園の年度別、設置者別園数・教員数・在園者数

（単位：園・人）

年度	園数				教員数				在園者数			
	総数	市立	国立	私立	総数	市立	国立	私立	総数	市立	国立	私立
平成26年	200	60	1	139	2,214	403	13	1,798	28,750	4,856	148	23,746
27年	186	59	1	126	2,058	389	15	1,654	26,416	4,608	147	21,661
28年	182	55	1	126	2,118	386	13	1,719	26,233	4,365	149	21,719
29年	178	54	1	123	2,141	392	14	1,735	25,598	4,267	147	21,184
30年	176	54	1	121	2,145	406	14	1,725	24,947	4,097	149	20,701

幼稚園の年度別、年齢別在園者数の推移



2 幼保連携型認定こども園

市内の幼保連携型認定こども園は私立のみで、40園となっており、前年度に比べ7園（前年度比21.2%）増加した。

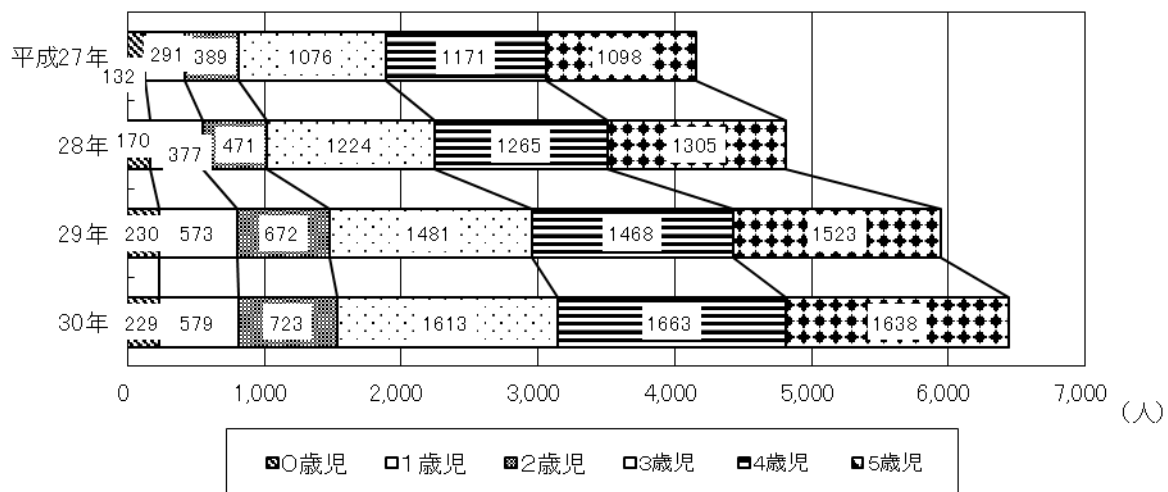
在園者数は6445人で、前年度に比べ498人（同8.4%）増加した。0歳児が229人で、前年度に比べ1人（同0.4%）減となったが、1歳児が579人で、前年度に比べ6人（同1.0%）増、2歳児が723人で、前年度に比べ51人（同7.6%）増、3歳児が1613人で、前年度に比べ132人（同8.9%）増、4歳児が1663人で、前年度に比べ195人（同13.3%）増、5歳児が1638人で、前年度に比べ115人（同7.6%）増となっている。

幼保連携型認定こども園の年度別園数、教員数・在園者数

（単位：園・人）

年度	園数	教員数	在園者数						
			総数	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
平成27年	21	525	4,157	132	291	389	1,076	1,171	1,098
28年	25	664	4,812	170	377	471	1,224	1,265	1,305
29年	33	868	5,947	230	573	672	1,481	1,468	1,523
30年	40	948	6,445	229	579	723	1,613	1,663	1,638

幼保連携型認定こども園の年度別、年齢別在園者数の推移



3 保育所（学校基本調査対象外）

市内の保育所は443所で、前年度に比べ23所（前年度比5.5%）増加した。設置者別でみると、公設公営が63所、公設民営が31所、私立は349所となっている。

保育所児童数は4万4006人で、前年度と比べ164人（同0.4%）増加した。

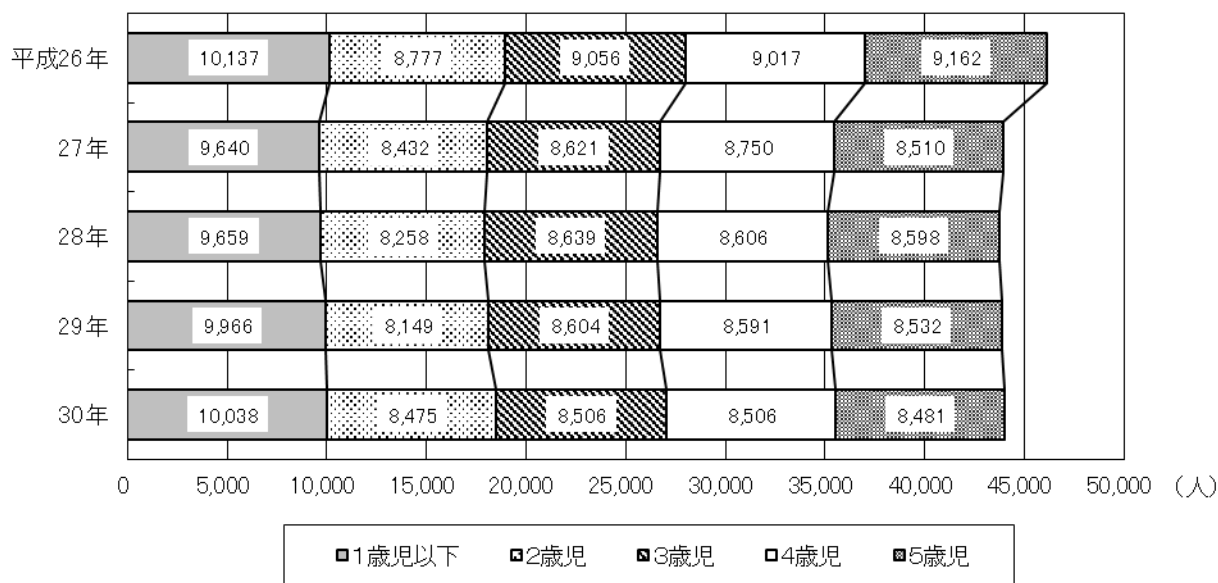
年齢別の児童数は、1歳児以下が1万38人で、前年度と比べ72人（同0.7%）増、2歳児は8475人で、前年度と比べ326人（同4.0%）増となり、3歳児は8506人で、前年度と比べ98人（同1.1%）減、4歳児は8506人で、前年度と比べ85人（同1.0%）減となり、5歳児は8481人で、前年度と比べ51人（同0.6%）減となった。

保育所の年度別、設置者別保育所数、児童数

（単位：所・人）

年度	総数		公設公営		公設民営		私立	
	保育所数	児童数	保育所数	児童数	保育所数	児童数	保育所数	児童数
平成26年	405	46,149	71	7,239	48	5,138	286	33,772
27年	408	43,953	68	6,492	42	4,319	298	33,142
28年	417	43,760	66	6,245	38	3,864	313	33,651
29年	420	43,842	64	5,949	35	3,548	321	34,345
30年	443	44,006	63	5,749	31	3,132	349	35,125

保育所の年度別、年齢別児童数の推移



4 小学校

(1) 学校・児童数等

市内の小学校は296校で、市立287校、国立2校、私立7校となっており、前年度に比べ1校（前年度比0.3%）減少した。

児童数は11万8726人で、前年度に比べ1036人（同0.9%）の増加となり、設置者別の児童数は、児童数の96.5%を占める市立が11万4590人で前年度に比べ1062人（同0.9%）増加した。

学級数は5105学級で、前年度に比べ130学級（同2.6%）増加した。1学級あたりの児童数は、市立23.0人、国立34.6人、私立30.1人となっている。

市立児童数を区別に前年度と比べると、西区の234人（同5.9%）増、北区の190人（同5.1%）増など17区で増加となった。一方、大正区の94人（同3.2%）減、西淀川区の80人（同1.7%）減など7区で減少している。

小学校の年度別、設置者別学校数・学級数

（単位：校・学級）

年度	学校数				学級数			
	総数	市立	国立	私立	総数	市立	国立	私立
平成26年	305	296	2	7	4,773	4,640	36	97
27年	301	292	2	7	4,810	4,678	36	96
28年	299	290	2	7	4,855	4,723	36	96
29年	297	288	2	7	4,975	4,843	36	96
30年	296	287	2	7	5,105	4,973	36	96

小学校の年度別、設置別教員数・児童数

（単位：人）

年度	教員数				児童数			
	総数	市立	国立	私立	総数	市立	国立	私立
平成26年	7,641	7,352	65	224	118,015	113,648	1,339	3,028
27年	7,772	7,487	66	219	117,598	113,324	1,313	2,961
28年	7,994	7,704	65	225	117,165	112,973	1,281	2,911
29年	7,945	7,648	66	231	117,690	113,528	1,249	2,913
30年	8,287	7,986	66	235	118,726	114,590	1,246	2,890

市立小学校の年度別、区別児童数

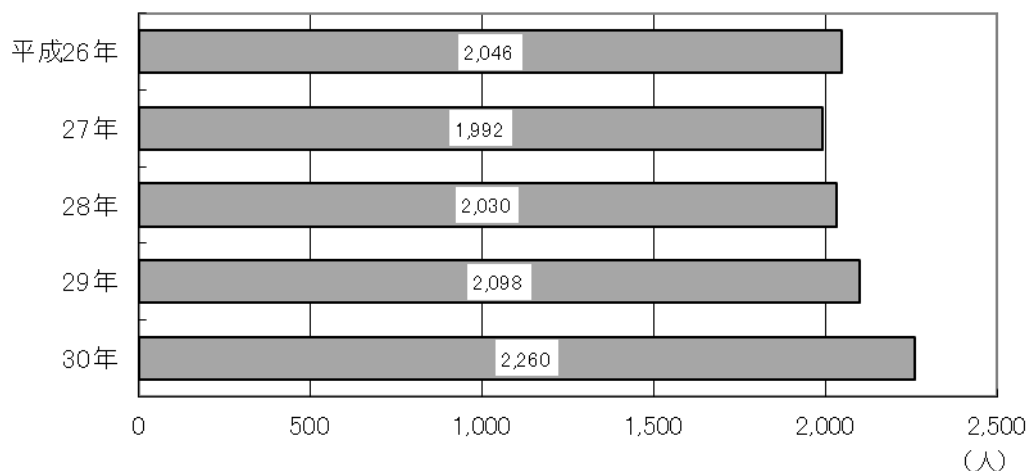
(単位：人・%)

区名	児童数					増減率			
	平成26年	27年	28年	29年	30年	26～27年	27～28年	28～29年	29～30年
総数	113,648	113,324	112,973	113,528	114,590	△ 0.3	△ 0.3	0.5	0.9
北	3,373	3,409	3,512	3,748	3,938	1.1	3.0	6.7	5.1
都島	4,631	4,645	4,637	4,707	4,768	0.3	△ 0.2	1.5	1.3
福島	3,077	3,117	3,157	3,241	3,365	1.3	1.3	2.7	3.8
此花	3,013	3,043	3,029	3,058	3,114	1.0	△ 0.5	1.0	1.8
中央	2,368	2,503	2,652	2,819	2,957	5.7	6.0	6.3	4.9
西	3,427	3,613	3,772	3,982	4,216	5.4	4.4	5.6	5.9
港	3,651	3,632	3,607	3,629	3,577	△ 0.5	△ 0.7	0.6	△ 1.4
大正	3,193	3,053	2,971	2,944	2,850	△ 4.4	△ 2.7	△ 0.9	△ 3.2
天王寺	3,253	3,314	3,414	3,661	3,809	1.9	3.0	7.2	4.0
浪速	1,164	1,249	1,294	1,304	1,352	7.3	3.6	0.8	3.7
西淀川	5,240	5,148	4,943	4,836	4,756	△ 1.8	△ 4.0	△ 2.2	△ 1.7
淀川	6,847	6,907	6,838	6,801	6,952	0.9	△ 1.0	△ 0.5	2.2
東淀川	7,027	6,978	6,992	6,979	7,051	△ 0.7	0.2	△ 0.2	1.0
東成	3,534	3,422	3,396	3,368	3,355	△ 3.2	△ 0.8	△ 0.8	△ 0.4
生野	4,700	4,606	4,512	4,495	4,503	△ 2.0	△ 2.0	△ 0.4	0.2
旭	3,796	3,766	3,723	3,747	3,756	△ 0.8	△ 1.1	0.6	0.2
城東	8,185	8,149	8,187	8,153	8,114	△ 0.4	0.5	△ 0.4	△ 0.5
鶴見	6,813	6,924	6,958	6,887	6,964	1.6	0.5	△ 1.0	1.1
阿倍野	5,108	5,095	5,158	5,247	5,334	△ 0.3	1.2	1.7	1.7
住之江	5,468	5,490	5,390	5,418	5,421	0.4	△ 1.8	0.5	0.1
住吉	6,869	6,752	6,782	6,740	6,772	△ 1.7	0.4	△ 0.6	0.5
東住吉	5,872	5,740	5,601	5,604	5,634	△ 2.2	△ 2.4	0.1	0.5
平野	9,902	9,640	9,368	9,105	9,033	△ 2.6	△ 2.8	△ 2.8	△ 0.8
西成	3,137	3,129	3,080	3,055	2,999	△ 0.3	△ 1.6	△ 0.8	△ 1.8

(2) 市内の小学校における外国人児童数

市内の小学校における外国人児童数は、2260人で前年度より162人(前年度比7.7%)増加し、小学校児童数全体に占める割合は1.9%となっている。

市内の小学校における年度別外国人児童数の推移



5 中学校

(1) 学校・生徒数等

市内の中学校は前年度と同数の155校で、市立128校、国立2校、私立25校となっている。

生徒数は6万494人で前年度と比べ1490人（前年度比2.4%）減少した。

設置者別生徒数では、市立は5万708人で前年度と比べ1382人（同2.7%）減少し、私立も8976人で、前年度に比べ81人（同0.9%）減少している。

学級数は2181学級で、前年度より15学級（同0.7%）減少した。1学級当たりの生徒数は27.7人で、前年度より0.5人（同1.8%）減少した。

市立生徒数を区別に前年度と比べると、中央区の13人（同1.4%）増、福島区の11人（同0.9%）増など5区で増加となった。一方、平野区の296人（同6.1%）減、東淀川区の175人（同5.3%）減など19区で減少している。

中学校の年度別、設置者別学校数・学級数

（単位：校・学級）

年度	学校数				学級数			
	総数	市立	国立	私立	総数	市立	国立	私立
平成26年	154	128	2	24	2,226	1,937	21	268
27年	154	128	2	24	2,230	1,946	21	263
28年	155	128	2	25	2,215	1,931	21	263
29年	155	128	2	25	2,196	1,908	21	267
30年	155	128	2	25	2,181	1,892	21	268

中学校の年度別、設置者別教員数・生徒数

（単位：人）

年度	教員数				生徒数			
	総数	市立	国立	私立	総数	市立	国立	私立
平成26年	5,361	4,233	63	1,065	66,050	55,824	839	9,387
27年	5,390	4,249	64	1,077	64,917	54,835	839	9,243
28年	5,414	4,318	65	1,031	63,466	53,619	836	9,011
29年	5,441	4,271	69	1,101	61,984	52,090	837	9,057
30年	5,401	4,206	72	1,123	60,494	50,708	810	8,976

市立中学校の年度別、区別生徒数

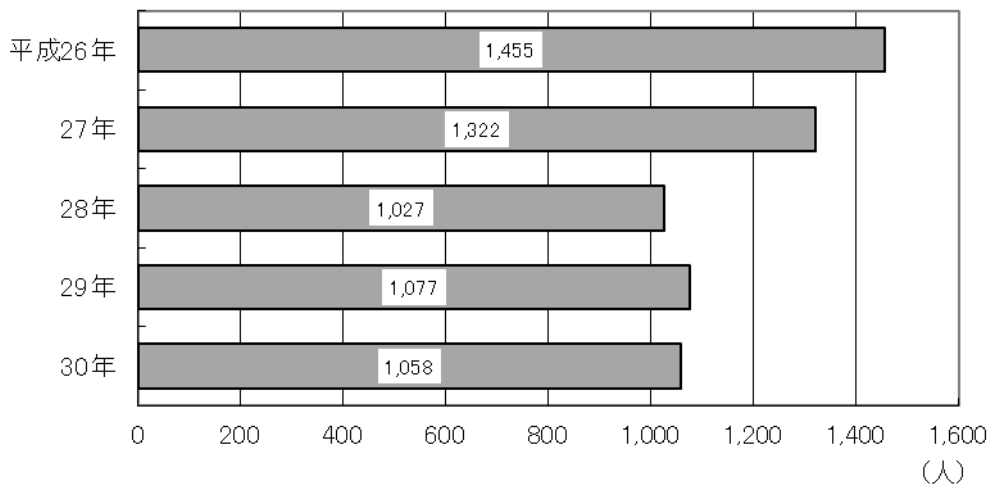
(単位：人・%)

区名	生徒数					増減率			
	平成26年	27年	28年	29年	30年	26～27年	27～28年	28～29年	29～30年
総数	55,824	54,835	53,619	52,090	50,708	△ 1.8	△ 2.2	△ 2.9	△ 2.7
北	1,517	1,552	1,448	1,442	1,403	2.3	△ 6.7	△ 0.4	△ 2.7
都島	2,057	2,077	2,071	2,060	2,041	1.0	△ 0.3	△ 0.5	△ 0.9
福島	1,193	1,242	1,294	1,287	1,298	4.1	4.2	△ 0.5	0.9
此花	1,634	1,539	1,572	1,549	1,552	△ 5.8	2.1	△ 1.5	0.2
中央	946	941	938	927	940	△ 0.5	△ 0.3	△ 1.2	1.4
西	1,438	1,440	1,392	1,366	1,374	0.1	△ 3.3	△ 1.9	0.6
港	1,723	1,756	1,735	1,680	1,606	1.9	△ 1.2	△ 3.2	△ 4.4
大正	1,612	1,585	1,575	1,486	1,467	△ 1.7	△ 0.6	△ 5.7	△ 1.3
天王寺	1,396	1,409	1,318	1,239	1,220	0.9	△ 6.5	△ 6.0	△ 1.5
浪速	497	511	506	496	505	2.8	△ 1.0	△ 2.0	1.8
西淀川	2,544	2,504	2,503	2,434	2,365	△ 1.6	△ 0.0	△ 2.8	△ 2.8
淀川	3,305	3,304	3,274	3,232	3,187	△ 0.0	△ 0.9	△ 1.3	△ 1.4
東淀川	3,737	3,590	3,467	3,294	3,119	△ 3.9	△ 3.4	△ 5.0	△ 5.3
東成	1,719	1,678	1,712	1,651	1,576	△ 2.4	2.0	△ 3.6	△ 4.5
生野	2,559	2,442	2,280	2,165	2,135	△ 4.6	△ 6.6	△ 5.0	△ 1.4
旭	2,020	1,954	1,906	1,820	1,721	△ 3.3	△ 2.5	△ 4.5	△ 5.4
城東	3,836	3,745	3,718	3,674	3,629	△ 2.4	△ 0.7	△ 1.2	△ 1.2
鶴見	3,238	3,175	3,174	3,161	3,123	△ 1.9	△ 0.0	△ 0.4	△ 1.2
阿倍野	2,439	2,400	2,328	2,247	2,222	△ 1.6	△ 3.0	△ 3.5	△ 1.1
住之江	2,860	2,727	2,609	2,510	2,489	△ 4.7	△ 4.3	△ 3.8	△ 0.8
住吉	3,446	3,381	3,252	3,188	3,068	△ 1.9	△ 3.8	△ 2.0	△ 3.8
東住吉	3,061	3,019	2,934	2,822	2,658	△ 1.4	△ 2.8	△ 3.8	△ 5.8
平野	5,401	5,230	5,045	4,865	4,569	△ 3.2	△ 3.5	△ 3.6	△ 6.1
西成	1,646	1,634	1,568	1,495	1,441	△ 0.7	△ 4.0	△ 4.7	△ 3.6

(2) 市内の中学校における外国人生徒数

市内の中学校における外国人生徒数は、1058人で、前年度と比べ19人(前年度比1.8%)減少し、中学校生徒数全体に占める割合は1.7%となっている。

市内の中学校における年度別外国人生徒数の推移



6 高等学校

市内の高等学校は、全日制課程のみ設置するもの83校、定時制課程のみ設置するもの4校、全日制課程と定時制課程を併設するもの4校であり、学校数としては91校である。

以下、全日制・定時制別について概観する。

(1) 全日制課程

全日制の課程を設置する高等学校は87校で、前年度と比べて1校増加し、市立16校、国立1校、府立34校、私立36校となっている。

生徒数は7万6006人で、前年度と比べ1842人（前年度比2.4%）減少した。学年別の生徒数は、1学年2万5496人で、前年度に比べ1298人（同4.8%）減、2学年2万5540人で、前年度に比べ191人（同0.7%）減、3学年2万4970人で、前年度に比べ353人（同1.4%）減となっている。

設置者別に生徒数の比率をみると、国・公立は全体の48.6%（3万6972人）であり、私立は全体の51.4%（3万9034人）となっている。

学科別では、前年度と比べその他の学科は1108人（同8.4%）増となったが、普通科2677人（同4.8%）減、工業科183人（同2.9%）減、商業科90人（同3.3%）減となっている。

教員数（本務者）は5021人で、前年度より57人（同1.1%）減少した。

高等学校（全日制）の年度別学校数・教員数・生徒数（男女別・学年別）

（単位：校・人）

年度	学校数	教員数		生徒数					
		本務者	兼務者	総数	男	女	1学年	2学年	3学年
平成26年	87	4,945	2,011	79,571	39,164	40,407	28,136	26,178	25,257
27年	86	5,083	2,083	78,563	39,068	39,495	27,334	26,392	24,837
28年	86	5,120	2,065	78,673	38,888	39,785	26,945	26,009	25,719
29年	86	5,078	2,128	77,848	38,825	39,023	26,794	25,731	25,323
30年	87	5,021	2,201	76,006	37,979	38,027	25,496	25,540	24,970

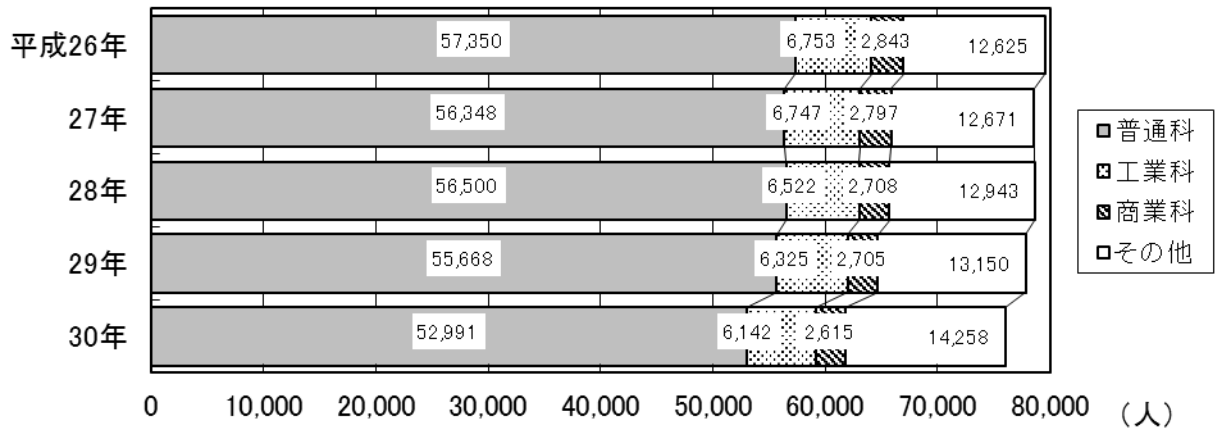
高等学校（全日制）の年度別、設置者別学校数・生徒数

（単位：校・人・%）

年度	総数		市立		国立		府立		私立	
	学校数	生徒数	学校数	生徒数	学校数	生徒数	学校数	生徒数	学校数	生徒数
平成26年	87	79,571 (100.0)	16	11,721 (14.7)	1	1,336 (1.7)	33	26,164 (32.9)	37	40,350 (50.7)
27年	86	78,563 (100.0)	16	11,688 (14.9)	1	1,336 (1.7)	33	26,489 (33.7)	36	39,050 (49.7)
28年	86	78,673 (100.0)	16	11,425 (14.5)	1	1,338 (1.7)	33	26,346 (33.5)	36	39,564 (50.3)
29年	86	77,848 (100.0)	16	11,199 (14.4)	1	1,334 (1.7)	33	25,655 (33.0)	36	39,660 (50.9)
30年	87	76,006 (100.0)	16	11,048 (14.5)	1	1,344 (1.8)	34	24,580 (32.3)	36	39,034 (51.4)

注 () 内は構成比 (%) を示す。

高等学校(全日制)の年度別、学科別生徒数の推移



(2) 定時制課程

定時制課程を設置する高等学校は前年度と同数で、8校となっている。市立3校、府立5校となっている。

生徒数は1946人で、前年度と比べ206人(前年度比9.6%)減となり、全ての学年及び学科で減少した。

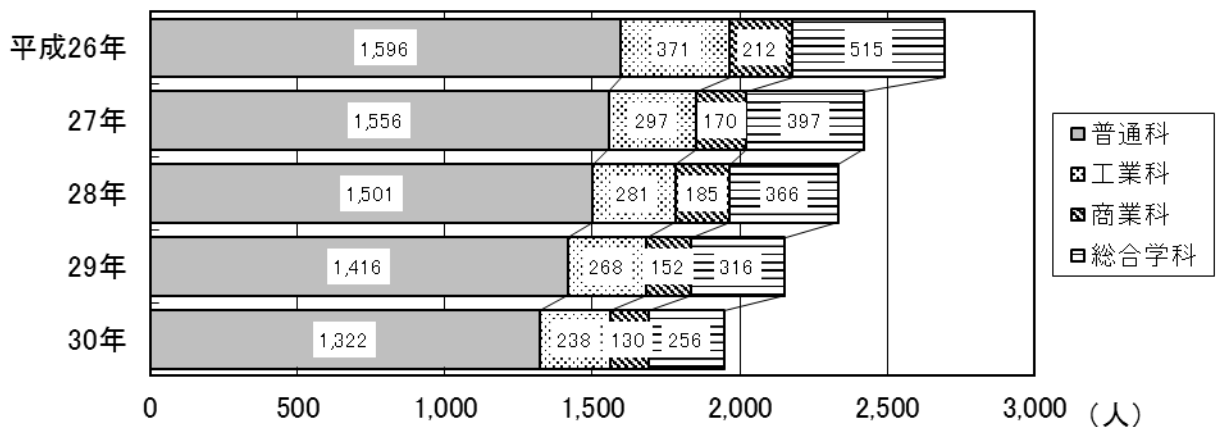
教員数(本務者)は280人と、前年度より4人(同1.4%)増加した。

高等学校(定時制)の年度別学校数・教員数・生徒数(男女別・学年別)

(単位:校・人)

年度	学校数		教員数		生徒数						
	独立校	併置校	本務者	兼務者	総数	男	女	1学年	2学年	3学年	4学年
平成26年	4	6	451	212	2,694	1,561	1,133	853	680	624	537
27年	4	4	274	154	2,420	1,368	1,052	731	714	523	452
28年	4	4	281	129	2,333	1,314	1,019	712	682	558	381
29年	4	4	276	115	2,152	1,246	906	631	681	486	354
30年	4	4	280	113	1,946	1,097	849	602	575	465	304

高等学校(定時制)の年度別、学科別生徒数の推移



7 専修学校

市内の専修学校は166校で前年度に比べ1校（前年度比0.6%）増加した。設置者別にみると、市立1校、私立165校となっている。

学校数を区別にみると北区47校、天王寺区21校、淀川区20校、西区15校と、この4区に計103校が所在し、全体の62.0%を占めている。

生徒数は6万950人で前年度と比べ1052人（同1.8%）の増加となっている。

課程別の生徒数は、全体の94.1%を占める専門課程が5万7326人で前年度から1116人（同2.0%）増加となったが、高等課程は59人（同1.8%）減少し、一般課程も5人（同1.2%）減少した。

分野別の生徒数は、文化・教養関係（2万888人）、医療関係（1万1912人）、衛生関係（8679人）の順に多い。

教員数は1万77人で、前年度に比べ84人（同0.8%）増加した。

専修学校の年度別学校数・教員数・生徒数（男女別・課程別）

（単位：校・人）

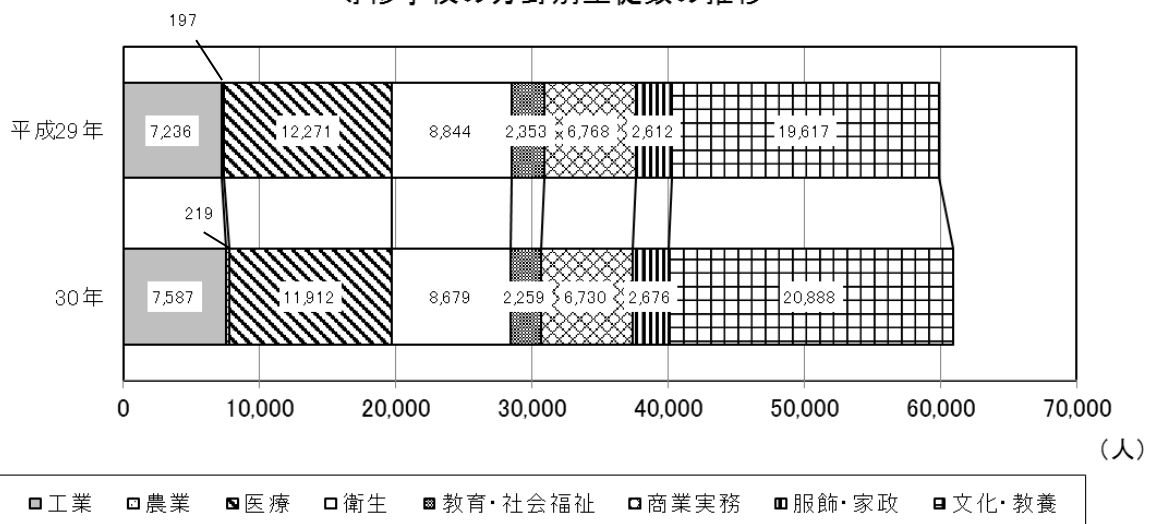
年度	学校数	教員数	生徒数					
			総数	男	女	高等課程	専門課程	一般課程
平成26年	163	9,591	56,490	25,490	31,000	2,951	52,960	579
27年	166	9,685	57,172	25,360	31,812	3,229	53,550	393
28年	163	9,924	58,453	25,769	32,684	3,319	54,704	430
29年	165	9,993	59,898	26,598	33,300	3,254	56,210	434
30年	166	10,077	60,950	26,988	33,962	3,195	57,326	429

専修学校の分野別生徒数

（単位：人）

年度	総数	工業	農業	医療	衛生	教育・社会福祉	商業実務	服飾・家政	文化・教養
平成29年	59,898	7,236	197	12,271	8,844	2,353	6,768	2,612	19,617
30年	60,950	7,587	219	11,912	8,679	2,259	6,730	2,676	20,888

専修学校の分野別生徒数の推移



8 各種学校

市内の各種学校は25校で前年度に比べ1校（前年度比3.8%）減少した。設置者別にみるとすべて私立となっている。

生徒数は7529人で、前年度に比べ274人（同3.5%）減少した。男女別にみると、男子が4688人（全体の62.3%）、女子が2841人（同37.7%）となっている。

分野別の生徒数は、予備校（4665人）、外国人学校（1645人）、文化・教養（922人）の順に多い。教員数は700人で、前年度に比べ4人（前年度比0.6%）減少した。

各種学校の年度別学校数・教員数・男女別生徒数

（単位：校・人）

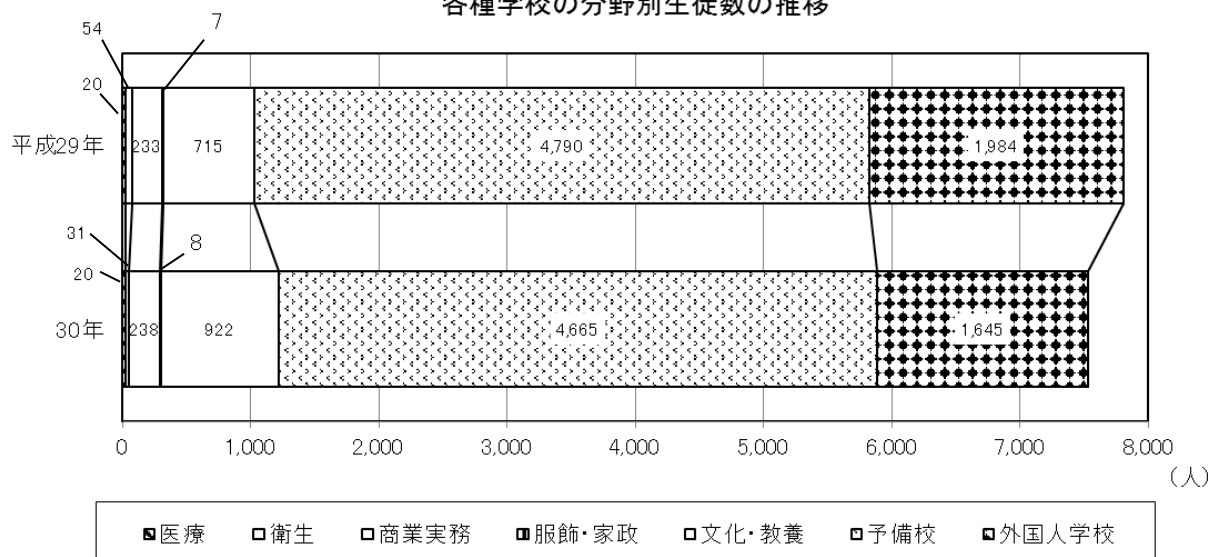
年度	学校数	教員数	生徒数		
			総数	男	女
平成26年	25	589	7,522	4,872	2,650
27年	26	648	7,389	4,848	2,541
28年	26	684	7,689	4,920	2,769
29年	26	704	7,803	4,964	2,839
30年	25	700	7,529	4,688	2,841

各種学校の分野別生徒数

（単位：人）

年度	総数	医療	衛生	商業実務	服飾・家政	文化・教養	予備校	外国人学校
平成29年	7,803	20	54	233	7	715	4,790	1,984
30年	7,529	20	31	238	8	922	4,665	1,645

各種学校の分野別生徒数の推移



9 短期大学

市内に所在する短期大学は前年度と同数で、8校となっている。

学生数は4004人で、前年度に比べ135人（前年度比3.3%）減少した。

学部学生数は昼間（第1部）のみで、3950人で前年度に比べ124人（同3.0%）減少した。

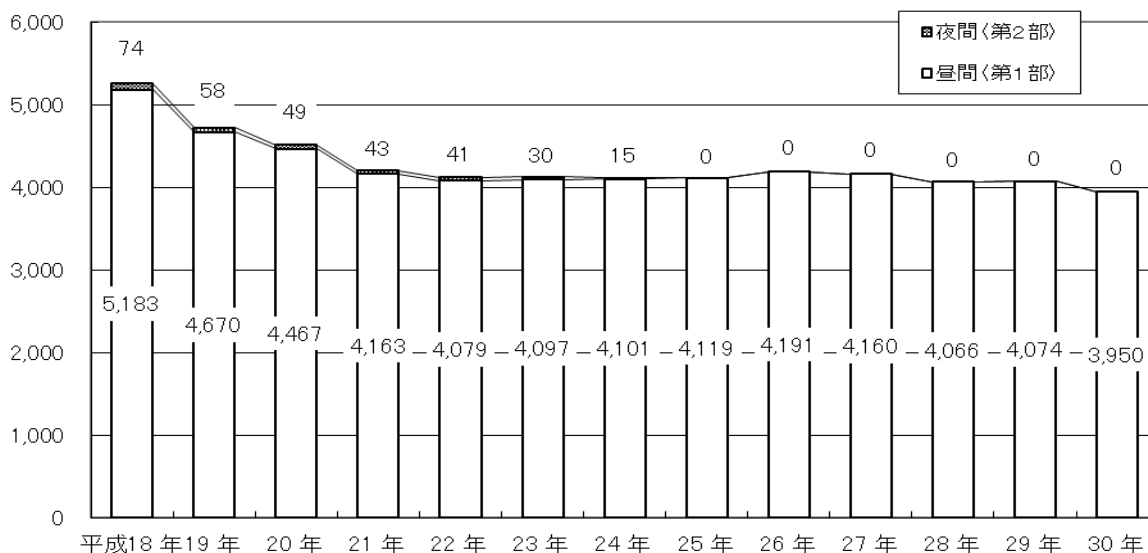
学科別の学部学生数を前年度と比べると、社会科学で30人（同9.1%）増となったが、人文科学で7人（同2.0%）減、家政で29人（同3.1%）減、教育で108人（同5.4%）減、その他で10人（同2.1%）減となった。

短期大学の年度別学校数・教員数・学生数

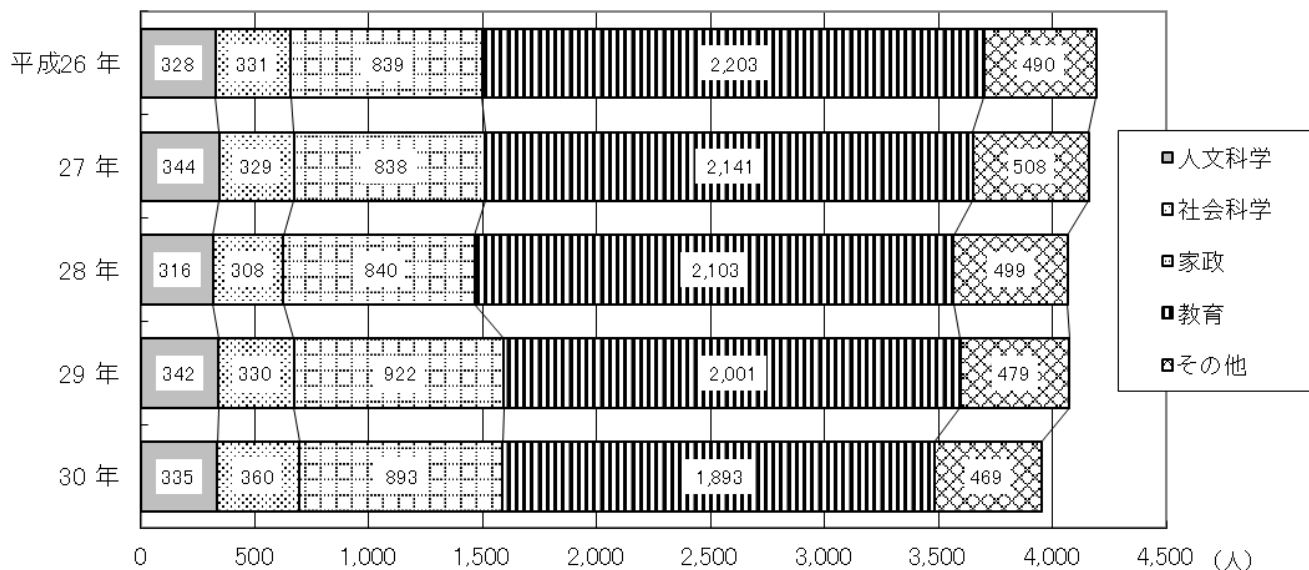
(単位：校・人)

年度	学校数	教員数			学生数								
		総数	男	女	総数	昼間（第1部）			夜間（第2部）			専攻科	別科 その他
						総数	男	女	総数	男	女		
平成26年	8	841	373	468	4,297	4,191	116	4,075	-	-	-	10	96
27年	8	796	332	464	4,203	4,160	93	4,067	-	-	-	5	38
28年	8	853	347	506	4,175	4,066	95	3,971	-	-	-	4	105
29年	8	891	369	522	4,139	4,074	73	4,001	-	-	-	2	63
30年	8	895	356	539	4,004	3,950	66	3,884	-	-	-	1	53

(人) 短期大学の年度別、昼間・夜間別学部学生数の推移



短期大学の年度別、昼間(第1部) 学科別学部学生数の推移



10 大学

市内に所在する大学は前年度と同数で、11校となっている。

昼間〈第1部〉の学部学生数は2万6184人で、前年度に比べ462人（前年度比1.8%）増加した。また、夜間〈第2部〉の学部学生数は889人で前年度と比べ21人（同2.4%）増加した。

学生数のうち学部学生は2万7073人（構成比87.2%）、大学院生は3184人（同10.3%）、専攻科・別科等の学生は801人（同2.6%）となっている。また、学部学生は前年度に比べ483人（前年度比1.8%）増加し、大学院生も前年度に比べ71人（同2.3%）増加した。

昼間〈第1部〉の学科別の学部学生数を前年度と比べると、理学で11人（同1.5%）減少となったが、人文科学で111人（同6.8%）増、社会科学で24人（同0.2%）増など理学以外の学科では増加した。

大学の年度別、設置者別学校数・教員数・学部学生数

（単位：校・人）

年度	学校数				教員数				学部学生数昼間(第1部)				学部学生数夜間(第2部)			
	総数	市立	国立	私立	総数	市立	国立	私立	総数	市立	国立	私立	総数	市立	国立	私立
平成26年	11	1	-	10	4,082	1,734	-	2,348	24,456	6,532	-	17,924	799	33	375	391
27年	11	1	-	10	3,967	1,511	-	2,456	24,923	6,563	-	18,360	793	14	371	408
28年	11	1	-	10	4,076	1,571	-	2,505	25,295	6,583	-	18,712	839	2	377	460
29年	11	1	-	10	4,249	1,639	-	2,610	25,722	6,590	-	19,132	868	-	360	508
30年	11	1	-	10	4,384	1,709	-	2,675	26,184	6,595	-	19,589	889	-	355	534

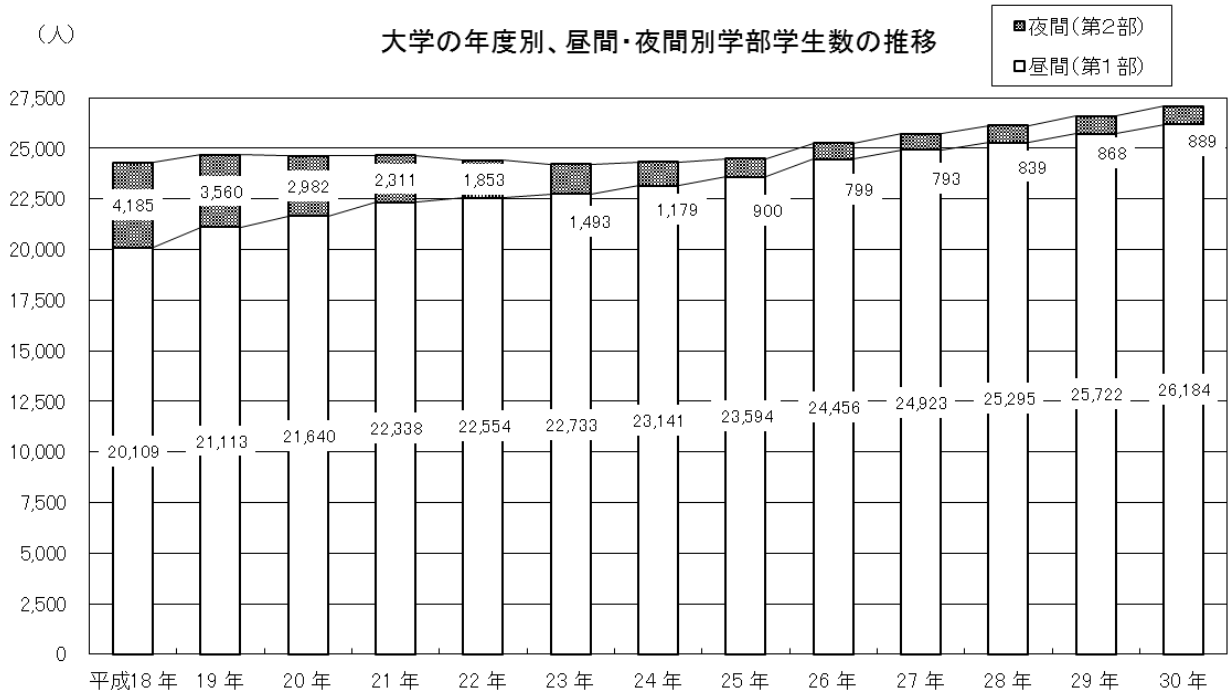
大学の年度別学生数の推移

（単位：人）

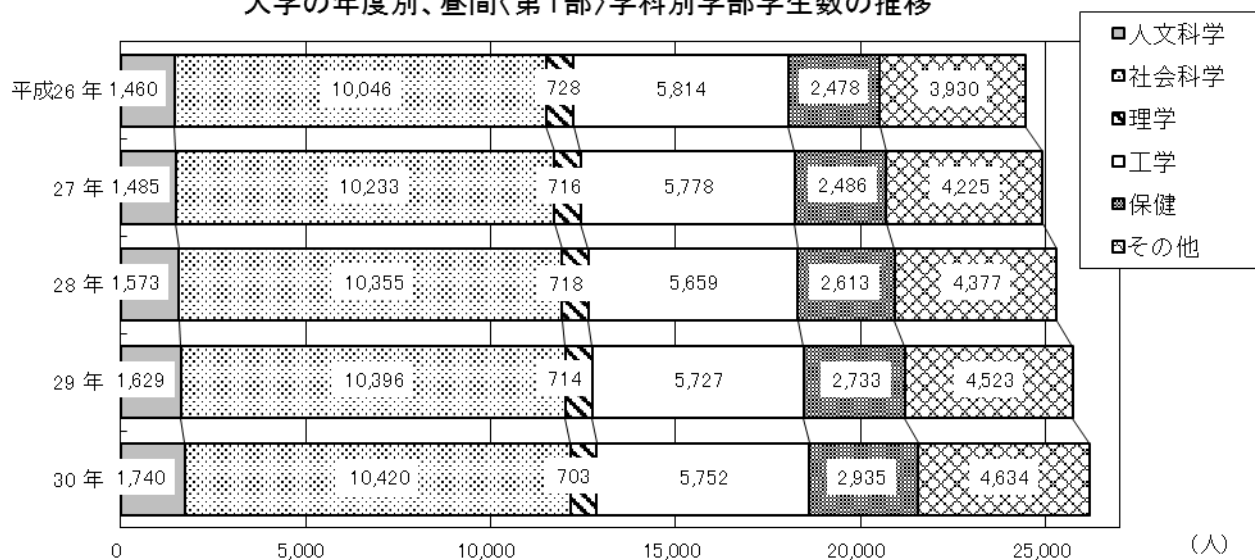
年度	学生数 総数	学部学生	大学院生	専攻科・別科 その他
平成26年	28,821	25,255	2,974	592
27年	29,440	25,716	3,033	691
28年	29,940	26,134	3,106	700
29年	30,390	26,590	3,113	687
30年	31,058	27,073	3,184	801

（人）

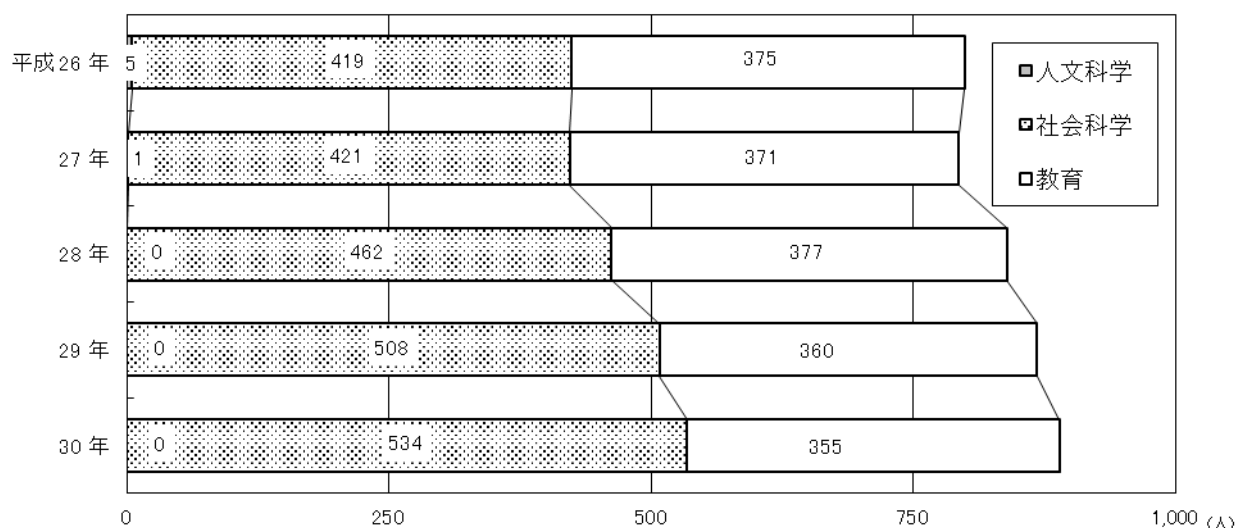
大学の年度別、昼間・夜間別学部学生数の推移



大学の年度別、昼間<第1部>学科別学部学生数の推移



大学の年度別、夜間<第2部>学科別学部学生数の推移



IV 卒業後の状況調査

1 中学校

平成30年3月における市内中学校の卒業生数は2万1147人で、前年に比べ595人（前年比2.7%）減少した。

進学者（就職して進学した者を含む）は、2万836人で卒業生数の98.5%を占め、そのうち全日制高等学校への進学者は1万9771人で、進学者の94.9%を占めている。

専修学校等入学者（就職してこれらに入学した者を含む）は110人（卒業生数の0.5%）で、前年に比べ33人（前年比23.1%）減少した。

就職者等は74人（卒業生数の0.3%）で、前年に比べ17人（前年比29.8%）増加した。

中学校卒業生の年次別卒業後の状況

（単位：人・%）

区分	総数	進学者	専修学校等入学者		公共職業 能力開発施設 等入学者	就職者等	左記以外の者	死亡・不詳の者
			専修学校	各種学校				
平成26年	22,640 (100.0)	22,180 (98.0)	137 (0.6)	16 (0.1)	2 (0.0)	92 (0.4)	213 (0.9)	- (-)
27年	22,223 (100.0)	21,787 (98.0)	140 (0.6)	10 (0.0)	1 (0.0)	94 (0.4)	187 (0.8)	4 (0.0)
28年	21,905 (100.0)	21,570 (98.5)	99 (0.5)	14 (0.1)	1 (0.0)	54 (0.2)	162 (0.7)	5 (0.0)
29年	21,742 (100.0)	21,413 (98.5)	143 (0.7)	12 (0.1)	2 (0.0)	57 (0.3)	115 (0.5)	- (-)
30年	21,147 (100.0)	20,836 (98.5)	110 (0.5)	14 (0.1)	- (-)	74 (0.3)	113 (0.5)	- (-)
男	10,736 (100.0)	10,554 (98.3)	53 (0.5)	7 (0.1)	- (-)	58 (0.5)	64 (0.6)	- (-)
女	10,411 (100.0)	10,282 (98.8)	57 (0.5)	7 (0.1)	- (-)	16 (0.2)	49 (0.5)	- (-)

注1 ()内は構成比(%)を示す。

注2 進学者は就職して進学した者を含む。

注3 専修学校等入学者は就職して入学した者を含む。

注4 左記以外の者とは、家事手伝いをしている者、外国の学校に入学した者、左記に該当しない者で進路が未定であることが明らかな者の合計数である。

2 高等学校

平成30年3月における市内高等学校の卒業生数は2万5455人で、前年に比べ307人(前年比1.2%)減少した。

これを課程別にみると、全日制が2万4999人(卒業生数の98.2%)で、定時制が456人(同1.8%)となっている。

進路別にみると、進学者は1万4565人(同57.2%)で、専修学校等入学者が5150人(同20.2%)、就職者が3493人(同13.7%)などとなっている。

高等学校卒業生の年次別卒業後の状況

(単位：人・%)

区分	卒業生数			進路別							
	総数	全日制	定時制	進学者	専修学校等入学者		公共職業能力開発施設等入学者	就職者	一時的な仕事に就いた者	左記以外の者	死亡・不詳の者
					専修学校	各種学校					
平成26年	24,830 (100.0)	23,986 (96.6)	844 (3.4)	14,017 (56.5)	3,431 (13.8)	1,985 (8.0)	30 (0.1)	3,294 (13.3)	594 (2.4)	1,477 (5.9)	2 (0.0)
27年	25,216 (100.0)	24,519 (97.2)	697 (2.8)	14,484 (57.4)	3,557 (14.1)	1,805 (7.2)	39 (0.2)	3,325 (13.2)	396 (1.6)	1,610 (6.4)	- (-)
28年	24,817 (100.0)	24,182 (97.4)	635 (2.6)	14,455 (58.2)	3,382 (13.6)	1,763 (7.1)	37 (0.1)	3,412 (13.7)	339 (1.4)	1,414 (5.7)	15 (0.1)
29年	25,762 (100.0)	25,320 (98.3)	442 (1.7)	14,679 (57.0)	3,557 (13.8)	1,923 (7.5)	36 (0.1)	3,601 (14.0)	295 (1.1)	1,662 (6.5)	9 (0.0)
30年	25,455 (100.0)	24,999 (98.2)	456 (1.8)	14,565 (57.2)	3,567 (14.0)	1,583 (6.2)	30 (0.1)	3,493 (13.7)	246 (1.0)	1,963 (7.7)	8 (0.0)
男	12,687 (100.0)	12,429 (98.0)	258 (2.0)	6,928 (54.6)	1,417 (11.2)	992 (7.8)	28 (0.2)	2,097 (16.5)	81 (0.6)	1,143 (9.0)	1 (0.0)
女	12,768 (100.0)	12,570 (98.4)	198 (1.6)	7,637 (59.8)	2,150 (16.8)	591 (4.6)	2 (0.0)	1,396 (10.9)	165 (1.3)	820 (6.4)	7 (0.1)

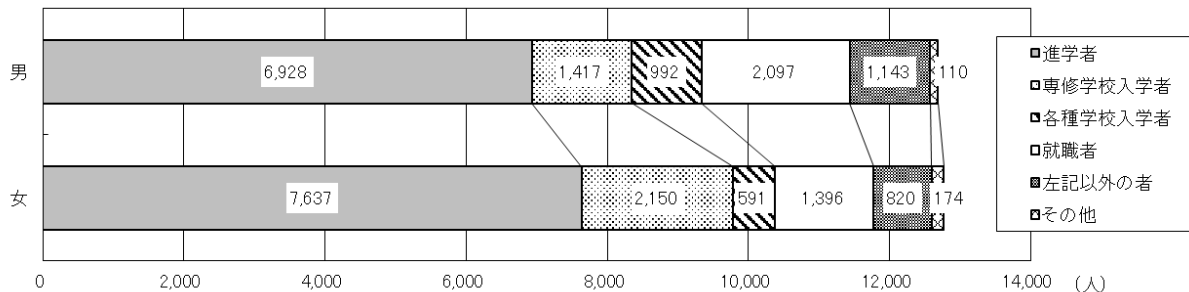
注1 ()内は構成比(%)を示す。

注2 進学者は就職して進学した者を含む。

注3 専修学校等入学者は就職して入学した者を含む。

注4 左記以外の者とは、家事手伝いをしている者、外国の学校に入学した者、左記に該当しない者で進路が未定であることが明らかかな者の合計数である。

高等学校卒業生の男女別卒業後の状況



(1) 全日制高等学校

平成30年3月の卒業生数は2万4999人で、前年に比べ321人(前年比1.3%)減少した。

進学者(就職進学者を含む)は1万4501人(卒業生数の58.0%)で、前年に比べ122人(前年比0.8%)減少した。

卒業生の大学(学部)・短期大学(本科)への入学志願状況を見ると、志願者数は1万7461人で卒業生数の69.8%となり、大学へは男子8703人、女子7511人、計1万6214人が志願している。このうち、実際に進学した者(就職進学者を含む)の内訳を見ると、大学への進学は1万3277人(大学志願者の81.9%)、短期大学へは1212人(短期大学志願者の97.2%)となっている。

専修学校等入学者は5073人(卒業生数の20.3%)で、前年に比べ344人(前年比6.4%)減少した。

就職者(就職進学者・専修学校等入学者等を除く)は3361人(卒業生数の13.4%)で、前年に比べ112人(前年比3.2%)減少した。

また、職業別・産業別構成を見ると、職業別では生産工程従事者が962人(就職者数の28.6%)と最も多く、産業別では製造業が1041人(同31.0%)と最も多い。

全日制高等学校卒業者の年次別卒業後の状況

(単位：人・%)

区分	総数	進学者	専修学校等入学者		公共職業能力開発施設等入学者	就職者	一時的な仕事に就いた者	左記以外の者	死亡・不詳の者
			専修学校	各種学校					
平成26年	23,986 (100.0)	13,905 (58.0)	3,292 (13.7)	1,978 (8.2)	28 (0.1)	3,029 (12.6)	417 (1.7)	1,335 (5.6)	2 (0.0)
27年	24,519 (100.0)	14,378 (58.6)	3,432 (14.0)	1,805 (7.4)	31 (0.1)	3,136 (12.8)	280 (1.1)	1,457 (5.9)	- (-)
28年	24,182 (100.0)	14,348 (59.3)	3,262 (13.5)	1,758 (7.3)	37 (0.2)	3,208 (13.3)	270 (1.1)	1,284 (5.3)	15 (0.1)
29年	25,320 (100.0)	14,623 (57.8)	3,497 (13.8)	1,920 (7.6)	31 (0.1)	3,473 (13.7)	233 (0.9)	1,537 (6.1)	6 (0.0)
30年	24,999 (100.0)	14,501 (58.0)	3,493 (14.0)	1,580 (6.3)	23 (0.1)	3,361 (13.4)	196 (0.8)	1,837 (7.3)	8 (0.0)
男	12,429 (100.0)	6,885 (55.4)	1,371 (11.0)	991 (8.0)	21 (0.2)	2,013 (16.2)	55 (0.4)	1,092 (8.8)	1 (0.0)
女	12,570 (100.0)	7,616 (60.6)	2,122 (16.9)	589 (4.7)	2 (0.0)	1,348 (10.7)	141 (1.1)	745 (5.9)	7 (0.1)

注1 ()内は構成比 (%)を示す。

注2 進学者は就職して進学した者を含む。

注3 専修学校等入学者は就職して入学した者を含む。

注4 左記以外の者とは、家事手伝いをしている者、外国の学校に入学した者、左記に該当しない者で進路が未定であることが明らかな者の合計数である。

年次別入学志願者・進学者数（全日制高等学校から大学・短期大学本科へ）

(単位：人)

区分		総数			大学（学部）			短期大学（本科）		
		総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
平成26年	入学志願者	16,413	8,207	8,206	14,992	8,093	6,899	1,421	114	1,307
	進学者	13,899	6,548	7,351	12,493	6,434	6,059	1,406	114	1,292
27年	入学志願者	16,633	8,248	8,385	15,218	8,112	7,106	1,415	136	1,279
	進学者	14,303	6,654	7,649	12,898	6,519	6,379	1,405	135	1,270
28年	入学志願者	16,534	8,238	8,296	15,240	8,108	7,132	1,294	130	1,164
	進学者	14,292	6,715	7,577	13,022	6,589	6,433	1,270	126	1,144
29年	入学志願者	17,145	8,482	8,663	15,837	8,361	7,476	1,308	121	1,187
	進学者	14,605	6,754	7,851	13,306	6,635	6,671	1,299	119	1,180
30年	入学志願者	17,461	8,847	8,614	16,214	8,703	7,511	1,247	144	1,103
	進学者	14,489	6,878	7,611	13,277	6,741	6,536	1,212	137	1,075

全日制高等学校卒業者の職業別就職者数

(単位：人・%)

職業別	平成30年					
	総数		男		女	
		構成比		構成比		構成比
総数	3,361	100.0	2,013	100.0	1,348	100.0
専門的・技術的職業従事者	267	7.9	221	11.0	46	3.4
事務従事者	446	13.3	67	3.3	379	28.1
販売従事者	384	11.4	114	5.7	270	20.0
サービス職業従事者	478	14.2	181	9.0	297	22.0
保安職業従事者	145	4.3	125	6.2	20	1.5
農林漁業従事者	3	0.1	2	0.1	1	0.1
輸送・機械運転従事者	165	4.9	139	6.9	26	1.9
運搬・清掃等従事者	205	6.1	146	7.3	59	4.4
建設・採掘従事者	147	4.4	144	7.2	3	0.2
生産工程従事者	962	28.6	782	38.8	180	13.4
上記以外の者	159	4.7	92	4.6	67	5.0

注 就職進学者及び就職して専修学校・公共職業能力開発施設等に入学した者を含む。

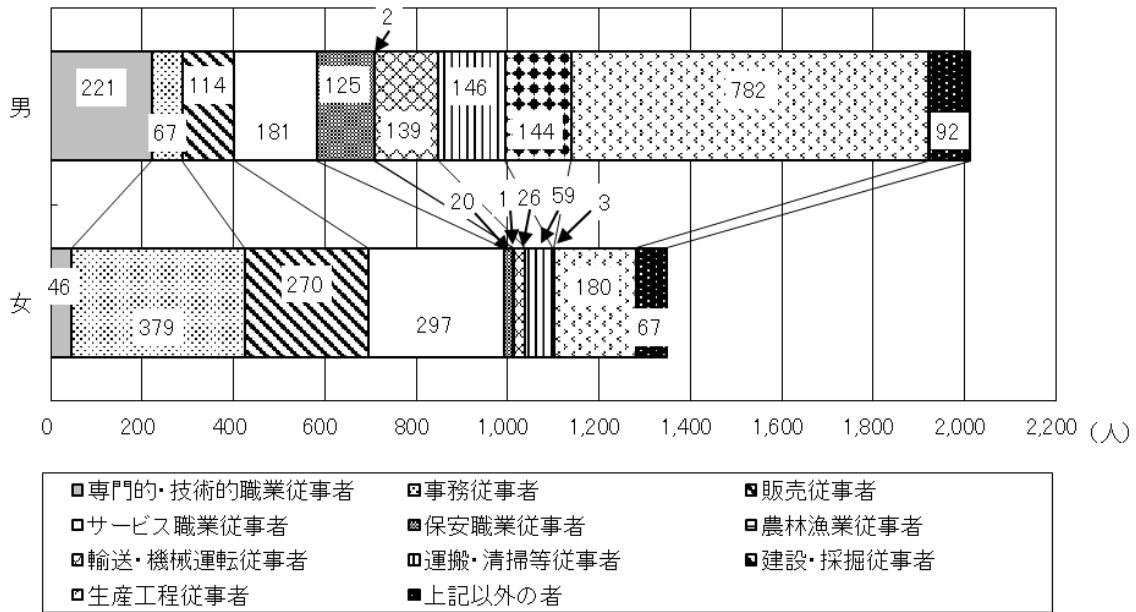
全日制高等学校卒業者の産業別就職者数

(単位：人・%)

産業別	平成30年					
	総数		男		女	
		構成比		構成比		構成比
総数	3,361	100.0	2,013	100.0	1,348	100.0
農林，漁業	2	0.1	2	0.1	-	-
鉱業，採石業，砂利採取業	2	0.1	2	0.1	-	-
建設業	270	8.0	235	11.7	35	2.6
製造業	1,041	31.0	721	35.8	320	23.7
電気・ガス・熱供給・水道業	28	0.8	27	1.3	1	0.1
情報通信業	38	1.1	26	1.3	12	0.9
運輸業，郵便業	287	8.5	183	9.1	104	7.7
卸売業，小売業	479	14.3	186	9.2	293	21.7
金融業，保険業	5	0.1	1	0.0	4	0.3
不動産業，物品賃貸業	45	1.3	17	0.8	28	2.1
学術研究，専門・技術サービス業	70	2.1	47	2.3	23	1.7
宿泊業，飲食サービス業	225	6.7	90	4.5	135	10.0
生活関連サービス業，娯楽業	136	4.0	46	2.3	90	6.7
教育，学習支援業	14	0.4	6	0.3	8	0.6
医療，福祉	159	4.7	44	2.2	115	8.5
複合サービス事業	70	2.1	44	2.2	26	1.9
サービス業（他に分類されないもの）	189	5.6	133	6.6	56	4.2
公務（他に分類されるものを除く）	184	5.5	148	7.4	36	2.7
上記以外の者	117	3.5	55	2.7	62	4.6

注 就職進学者及び就職して専修学校・公共職業能力開発施設等に入学した者を含む。

全日制高等学校卒業者の職業別就職者数内訳



(2) 定時制高等学校

進学者（就職進学者を含む）は64人（卒業生数の14.0%）で、前年に比べ8人（前年比14.3%）増加した。

専修学校等入学者は77人（卒業生数の16.9%）で、前年に比べ14人（前年比22.2%）増加した。

就職者は132人（卒業生数の28.9%）で、前年に比べ4人（前年比3.1%）増加した。

就職者の職業別・産業別の構成をみると、職業別ではサービス職業従事者が34人（就職者数の25.8%）と最も多く、産業別では製造業が30人（同22.7%）と最も多くなっている。

定時制高等学校卒業者の年次別卒業後の状況

(単位：人・%)

区分	総数	進学者	専修学校等入学者		公共職業能力開発施設等入学者	就職者	一時的な仕事に就いた者	左記以外の者	死亡・不詳の者
			専修学校	各種学校					
平成26年	844 (100.0)	112 (13.3)	139 (16.5)	7 (0.8)	2 (0.2)	265 (31.4)	177 (21.0)	142 (16.8)	- (-)
27年	697 (100.0)	106 (15.2)	125 (17.9)	- (-)	8 (1.1)	189 (27.1)	116 (16.6)	153 (22.0)	- (-)
28年	635 (100.0)	107 (16.9)	120 (18.9)	5 (0.8)	- (-)	204 (32.1)	69 (10.9)	130 (20.5)	- (-)
29年	442 (100.0)	56 (12.7)	60 (13.6)	3 (0.7)	5 (1.1)	128 (29.0)	62 (14.0)	125 (28.3)	3 (0.7)
30年	456 (100.0)	64 (14.0)	74 (16.2)	3 (0.7)	7 (1.5)	132 (28.9)	50 (11.0)	126 (27.6)	- (-)
男	258 (100.0)	43 (16.7)	46 (17.8)	1 (0.4)	7 (2.7)	84 (32.6)	26 (10.1)	51 (19.8)	- (-)
女	198 (100.0)	21 (10.6)	28 (14.1)	2 (1.0)	- (-)	48 (24.2)	24 (12.1)	75 (37.9)	- (-)

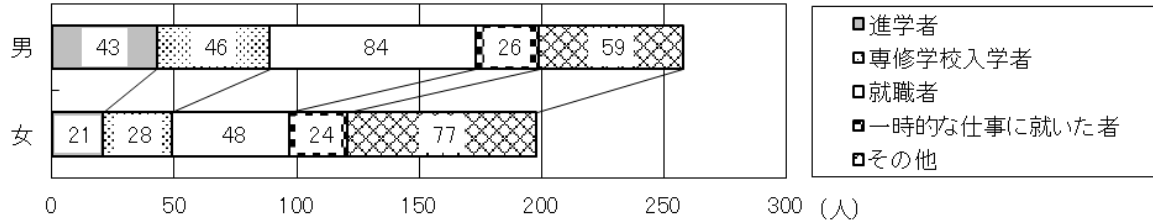
注1 ()内は構成比(%)を示す。

注2 進学者は就職して進学した者を含む。

注3 専修学校等入学者は就職して入学した者を含む。

注4 左記以外の者とは、家事手伝いをしている者、外国の学校に入学した者、左記に該当しない者で進路が未定であることが明らかなる者の合計数である。

定時制高等学校卒業者の卒業後の状況内訳



定時制高等学校卒業者の職業別就職者数

(単位：人・%)

職業別	平成30年					
	総数	構成比	男		女	
			構成比	構成比		
総数	132	100.0	84	100.0	48	100.0
専門的・技術的職業従事者	12	9.1	7	8.3	5	10.4
事務従事者	5	3.8	1	1.2	4	8.3
販売従事者	10	7.6	4	4.8	6	12.5
サービス職業従事者	34	25.8	11	13.1	23	47.9
保安職業従事者	8	6.1	7	8.3	1	2.1
農林漁業従事者	-	-	-	-	-	-
輸送・機械運転従事者	7	5.3	6	7.1	1	2.1
運搬・清掃等従事者	9	6.8	9	10.7	-	-
建設・採掘従事者	7	5.3	7	8.3	-	-
生産工程従事者	31	23.5	26	31.0	5	10.4
上記以外の者	9	6.8	6	7.1	3	6.3

注 就職進学者及び就職して専修学校・公共職業能力開発施設等に入学した者を含む。

定時制高等学校卒業者の産業別就職者数

(単位：人・%)

産業別	平成30年					
	総数	構成比	男		女	
			構成比	構成比		
総数	132	100.0	84	100.0	48	100.0
農林漁業	-	-	-	-	-	-
鉱業、採石業、砂利採取業	-	-	-	-	-	-
建設業	11	8.3	10	11.9	1	2.1
製造業	30	22.7	23	27.4	7	14.6
電気・ガス・熱供給・水道業	3	2.3	3	3.6	-	-
情報通信業	1	0.8	-	-	1	2.1
運輸業、郵便業	9	6.8	8	9.5	1	2.1
卸売業、小売業	13	9.8	8	9.5	5	10.4
金融業、保険業	-	-	-	-	-	-
不動産業、物品賃貸業	1	0.8	-	-	1	2.1
学術研究、専門・技術サービス業	1	0.8	1	1.2	-	-
宿泊業、飲食サービス業	12	9.1	6	7.1	6	12.5
生活関連サービス業、娯楽業	3	2.3	-	-	3	6.3
教育、学習支援業	1	0.8	-	-	1	2.1
医療、福祉	20	15.2	6	7.1	14	29.2
複合サービス事業	-	-	-	-	-	-
サービス業（他に分類されないもの）	15	11.4	10	11.9	5	10.4
公務（他に分類されるものを除く）	6	4.5	6	7.1	-	-
上記以外の者	6	4.5	3	3.6	3	6.3

注 就職進学者及び就職して専修学校・公共職業能力開発施設等に入学した者を含む。

3 短期大学

平成30年3月における短期大学の卒業生数は2083人で前年に比べ52人（前年比2.4%）減少した。

進学者は65人（卒業生数の3.1%）で、前年と同数となっている。就職者は1786人（同85.7%）で、前年と比べ6人（前年比0.3%）増加した。

就職者の職業別の構成をみると、専門的・技術的職業従事者が1164人（就職者数の65.1%）と最も多くなっている。

就職者の産業別の構成をみると、医療、福祉が643人（同36.0%）で最も多く、次いで教育、学習支援業が390人（同21.8%）などとなっている。

短期大学卒業生の年次別卒業後の状況

（単位：人・％）

区分	総数	進学者	就職者	専修学校・外国の学校等入学者	一時的な仕事に就いた者	左記以外の者	死亡・不詳の者
平成26年	1,854 (100.0)	46 (2.5)	1,564 (84.4)	29 (1.6)	21 (1.1)	194 (10.5)	- (-)
27年	1,901 (100.0)	55 (2.9)	1,686 (88.7)	15 (0.8)	12 (0.6)	133 (7.0)	- (-)
28年	2,156 (100.0)	69 (3.2)	1,803 (83.6)	38 (1.8)	75 (3.5)	169 (7.8)	2 (0.1)
29年	2,135 (100.0)	65 (3.0)	1,780 (83.4)	37 (1.7)	83 (3.9)	170 (8.0)	- (-)
30年	2,083 (100.0)	65 (3.1)	1,786 (85.7)	31 (1.5)	51 (2.4)	150 (7.2)	- (-)
男	68 (100.0)	10 (14.7)	40 (58.8)	5 (7.4)	1 (1.5)	12 (17.6)	- (-)
女	2,015 (100.0)	55 (2.7)	1,746 (86.7)	26 (1.3)	50 (2.5)	138 (6.8)	- (-)

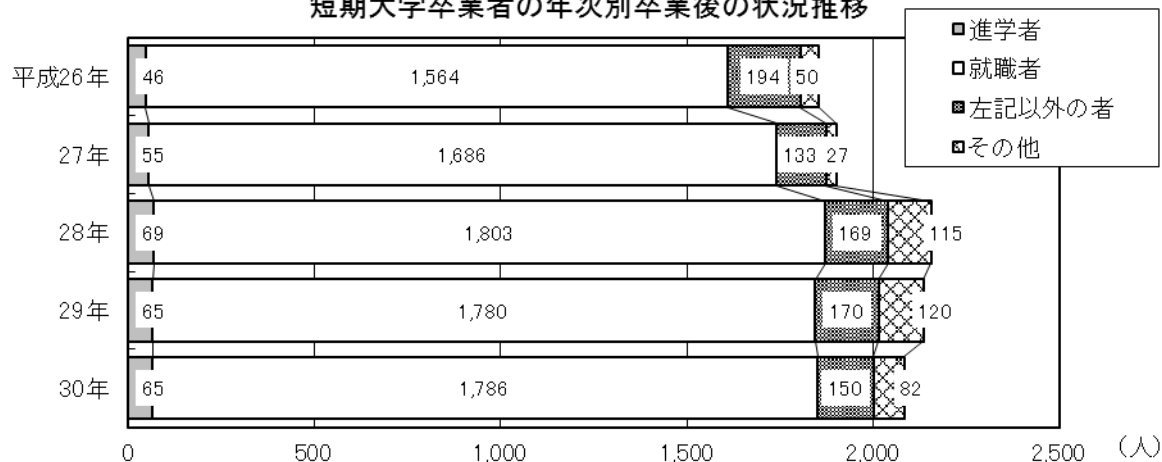
注1 ()内は構成比(%)を示す。

注2 進学者は就職して進学した者を含む。

注3 就職者は進学者を除く。

注4 左記以外の者とは、家事手伝いをしている者、左記の進学でも就職でもないことが明らかな者の合計数である。

短期大学卒業生の年次別卒業後の状況推移



短期大学卒業者の職業別就職者数

(単位：人・%)

職業別	平成30年					
	総数		男		女	
		構成比		構成比		構成比
総数	1,787	100.0	41	100.0	1,746	100.0
専門的・技術的職業従事者	1,164	65.1	19	46.3	1,145	65.6
管理的職業従事者	6	0.3	-	-	6	0.3
事務従事者	202	11.3	2	4.9	200	11.5
販売従事者	187	10.5	5	12.2	182	10.4
サービス職業従事者	177	9.9	13	31.7	164	9.4
保安職業従事者	7	0.4	-	-	7	0.4
農林漁業従事者	-	-	-	-	-	-
輸送・機械運転従事者	1	0.1	-	-	1	0.1
運搬・清掃等従事者	2	0.1	1	2.4	1	0.1
建設・採掘従事者	1	0.1	-	-	1	0.1
生産工程従事者	40	2.2	1	2.4	39	2.2
上記以外の者	-	-	-	-	-	-

注 就職進学者を含む。

短期大学卒業者の産業別就職者数

(単位：人・%)

産業別	平成30年					
	総数		男		女	
		構成比		構成比		構成比
総数	1,787	100.0	41	100.0	1,746	100.0
農林, 漁業	-	-	-	-	-	-
鉱業, 採石業, 砂利採取業	-	-	-	-	-	-
建設業	9	0.5	-	-	9	0.5
製造業	96	5.4	5	12.2	91	5.2
電気・ガス・熱供給・水道業	-	-	-	-	-	-
情報通信業	25	1.4	2	4.9	23	1.3
運輸業, 郵便業	33	1.8	-	-	33	1.9
卸売業, 小売業	220	12.3	5	12.2	215	12.3
金融業, 保険業	19	1.1	-	-	19	1.1
不動産業, 物品賃貸業	8	0.4	-	-	8	0.5
学術研究, 専門・技術サービス業	20	1.1	-	-	20	1.1
宿泊業, 飲食サービス業	183	10.2	14	34.1	169	9.7
生活関連サービス業, 娯楽業	77	4.3	4	9.8	73	4.2
教育, 学習支援業	390	21.8	1	2.4	389	22.3
医療, 福祉	643	36.0	10	24.4	633	36.3
複合サービス事業	5	0.3	-	-	5	0.3
サービス業(他に分類されないもの)	53	3.0	-	-	53	3.0
公務(他に分類されるものを除く)	6	0.3	-	-	6	0.3
上記以外の者	-	-	-	-	-	-

注 就職進学者を含む。

4 大学

(1) 昼間〈第1部〉

平成30年3月における大学の昼間〈第1部〉卒業生数は5970人で前年に比べ33人(前年比0.5%)減少した。

進学者は601人(卒業生数の10.1%)で、前年に比べ23人(前年比3.7%)減少した。

就職者(進学者を除く)は4700人(卒業生数の78.7%)で、前年に比べ37人(前年比0.8%)減少した。

就職者の職業別の構成をみると、専門的・技術的職業従事者が2086人(就職者数の44.4%)と最も多く、次いで販売従事者が1395人(同29.7%)などとなっている。

就職者の産業別の構成をみると、卸売業、小売業が802人(同17.1%)と最も多く、次いで製造業が744人(同15.8%)などとなっている。

大学昼間〈第1部〉卒業生の年次別卒業後の状況

(単位:人・%)

区分	総数	進学者	就職者	臨床研修 医	専修学校・外 国の学校等入 学者	一時的な仕事 に就いた者	左記以外 の者	死亡・不 詳の者
平成26年	5,529 (100.0)	563 (10.2)	4,074 (73.7)	82 (1.5)	54 (1.0)	158 (2.9)	558 (10.1)	40 (0.7)
27年	5,495 (100.0)	625 (11.4)	4,105 (74.7)	81 (1.5)	39 (0.7)	120 (2.2)	467 (8.5)	58 (1.1)
28年	5,825 (100.0)	594 (10.2)	4,496 (77.2)	89 (1.5)	40 (0.7)	109 (1.9)	443 (7.6)	54 (0.9)
29年	6,003 (100.0)	624 (10.4)	4,737 (78.9)	70 (1.2)	29 (0.5)	102 (1.7)	411 (6.8)	30 (0.5)
30年	5,970 (100.0)	601 (10.1)	4,700 (78.7)	93 (1.6)	31 (0.5)	81 (1.4)	388 (6.5)	76 (1.3)
男	3,815 (100.0)	481 (12.6)	2,895 (75.9)	67 (1.8)	10 (0.3)	50 (1.3)	257 (6.7)	55 (1.4)
女	2,155 (100.0)	120 (5.6)	1,805 (83.8)	26 (1.2)	21 (1.0)	31 (1.4)	131 (6.1)	21 (1.0)

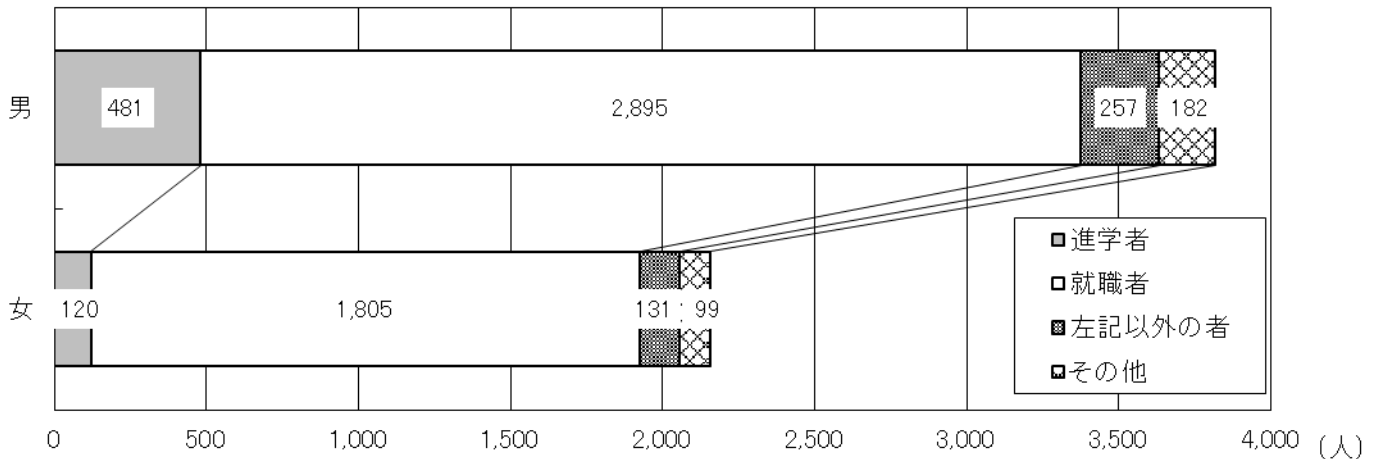
注1 ()内は構成比(%)を示す。

注2 進学者は就職して進学した者を含む。

注3 就職者は進学者を除く。

注4 左記以外の者とは、家事手伝いをしている者、左記の進学でも就職でもないことが明らかな者の合計数である。

大学 昼間〈第1部〉卒業生の卒業後の状況内訳



大学昼間〈第1部〉卒業者の職業別就職者数

(単位：人・%)

職業別	平成30年					
	総数		男		女	
		構成比		構成比		構成比
総数	4,700	100.0	2,895	100.0	1,805	100.0
専門的・技術的職業従事者	2,086	44.4	1,270	43.9	816	45.2
管理的職業従事者	33	0.7	23	0.8	10	0.6
事務従事者	765	16.3	315	10.9	450	24.9
販売従事者	1,395	29.7	1,022	35.3	373	20.7
サービス職業従事者	165	3.5	74	2.6	91	5.0
保安職業従事者	39	0.8	37	1.3	2	0.1
農林漁業従事者	-	-	-	-	-	-
輸送・機械運転従事者	14	0.3	10	0.3	4	0.2
運搬・清掃等従事者	8	0.2	8	0.3	-	-
建設・採掘従事者	7	0.1	7	0.2	-	-
生産工程従事者	42	0.9	30	1.0	12	0.7
上記以外の者	146	3.1	99	3.4	47	2.6

大学昼間〈第1部〉卒業者の産業別就職者数

(単位：人・%)

産業別	平成30年					
	総数		男		女	
		構成比		構成比		構成比
総数	4,700	100.0	2,895	100.0	1,805	100.0
農林, 漁業	-	-	-	-	-	-
鉱業, 採石業, 砂利採取業	1	0.0	1	0.0	-	-
建設業	326	6.9	272	9.4	54	3.0
製造業	744	15.8	511	17.7	233	12.9
電気・ガス・熱供給・水道業	17	0.4	14	0.5	3	0.2
情報通信業	485	10.3	368	12.7	117	6.5
運輸業, 郵便業	120	2.6	76	2.6	44	2.4
卸売業, 小売業	802	17.1	522	18.0	280	15.5
金融業, 保険業	285	6.1	180	6.2	105	5.8
不動産業, 物品賃貸業	168	3.6	109	3.8	59	3.3
学術研究, 専門・技術サービス業	181	3.9	122	4.2	59	3.3
宿泊業, 飲食サービス業	60	1.3	26	0.9	34	1.9
生活関連サービス業, 娯楽業	80	1.7	36	1.2	44	2.4
教育, 学習支援業	317	6.7	115	4.0	202	11.2
医療, 福祉	545	11.6	161	5.6	384	21.3
複合サービス事業	37	0.8	24	0.8	13	0.7
サービス業(他に分類されないもの)	297	6.3	208	7.2	89	4.9
公務(他に分類されるものを除く)	215	4.6	137	4.7	78	4.3
上記以外の者	20	0.4	13	0.4	7	0.4

(2) 夜間〈第2部〉

平成30年3月における大学の夜間〈第2部〉卒業生数は190人で前年に比べ21人(前年比12.4%)増加した。

進学者は3人(卒業生数の1.6%)で、前年に比べ4人(前年比57.1%)減少した。

就職者(進学者を除く)は150人(卒業生数の78.9%)で、前年に比べ15人(前年比11.1%)増加した。

就職者の職業別の構成をみると、専門的・技術的職業従事者が58人(就職者数の38.7%)と最も多く、次いで販売従事者が48人(同32.0%)などとなっている。

就職者の産業別の構成をみると、教育、学習支援業が55人(同36.7%)と最も多く、次いで卸売業、小売業が24人(同16.0%)などとなっている。

大学夜間〈第2部〉卒業生の年次別卒業後の状況

(単位:人・%)

区分	総数	進学者	就職者	臨床研修 医	専修学校・外 国の学校等入 学者	一時的な仕事 に就いた者	左記以外 の者	死亡・不 詳の者
平成26年	217 (100.0)	5 (2.3)	148 (68.2)	- (-)	2 (0.9)	13 (6.0)	37 (17.1)	12 (5.5)
27年	194 (100.0)	6 (3.1)	143 (73.7)	- (-)	- (-)	9 (4.6)	31 (16.0)	5 (2.6)
28年	165 (100.0)	10 (6.1)	108 (65.5)	- (-)	- (-)	6 (3.6)	37 (22.4)	4 (2.4)
29年	169 (100.0)	7 (4.1)	135 (79.9)	- (-)	- (-)	4 (2.4)	23 (13.6)	- (-)
30年	190 (100.0)	3 (1.6)	150 (78.9)	- (-)	2 (1.1)	10 (5.3)	20 (10.5)	5 (2.6)
男	118 (100.0)	- (-)	93 (78.8)	- (-)	1 (0.8)	7 (5.9)	13 (11.0)	4 (3.4)
女	72 (100.0)	3 (4.2)	57 (79.2)	- (-)	1 (1.4)	3 (4.2)	7 (9.7)	1 (1.4)

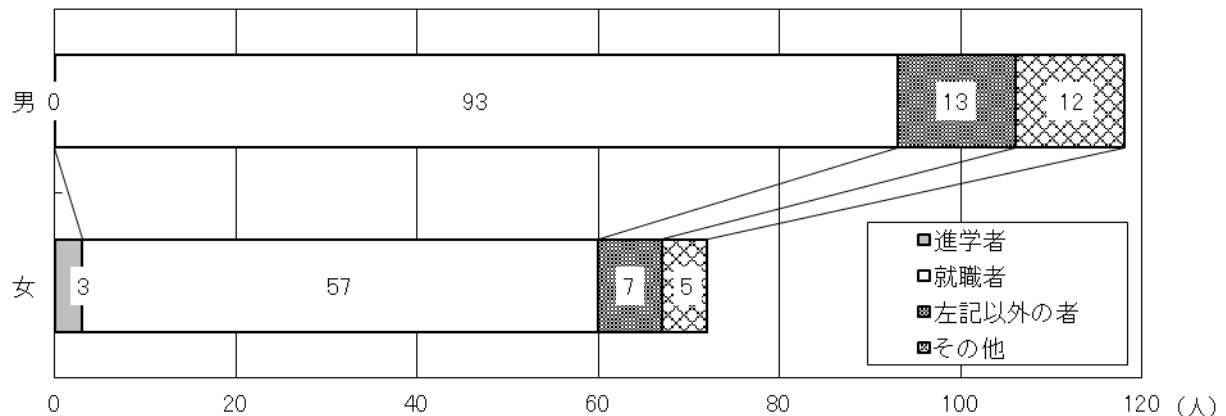
注1 ()内は構成比(%)を示す。

注2 進学者は就職して進学した者を含む。

注3 就職者は進学者を除く。

注4 左記以外の者とは、家事手伝いをしている者、左記の進学でも就職でもないことが明らかな者の合計数である。

大学 夜間〈第2部〉卒業生の卒業後の状況内訳



大学夜間〈第2部〉卒業者の職業別就職者数

(単位：人・%)

職業別	平成30年					
	総数		男		女	
		構成比		構成比		構成比
総数	150	100.0	93	100.0	57	100.0
専門的・技術的職業従事者	58	38.7	32	34.4	26	45.6
管理的職業従事者	1	0.7	1	1.1	-	-
事務従事者	24	16.0	10	10.8	14	24.6
販売従事者	48	32.0	34	36.6	14	24.6
サービス職業従事者	8	5.3	7	7.5	1	1.8
保安職業従事者	1	0.7	-	-	1	1.8
農林漁業従事者	-	-	-	-	-	-
輸送・機械運転従事者	1	0.7	1	1.1	-	-
運搬・清掃等従事者	2	1.3	2	2.2	-	-
建設・採掘従事者	-	-	-	-	-	-
生産工程従事者	-	-	-	-	-	-
上記以外の者	7	4.7	6	6.5	1	1.8

大学夜間〈第2部〉卒業者の産業別就職者数

(単位：人・%)

産業別	平成30年					
	総数		男		女	
		構成比		構成比		構成比
総数	150	100.0	93	100.0	57	100.0
農林，漁業	-	-	-	-	-	-
鉱業，採石業，砂利採取業	-	-	-	-	-	-
建設業	1	0.7	-	-	1	1.8
製造業	15	10.0	7	7.5	8	14.0
電気・ガス・熱供給・水道業	-	-	-	-	-	-
情報通信業	11	7.3	6	6.5	5	8.8
運輸業，郵便業	8	5.3	7	7.5	1	1.8
卸売業，小売業	24	16.0	19	20.4	5	8.8
金融業，保険業	2	1.3	1	1.1	1	1.8
不動産業，物品賃貸業	2	1.3	2	2.2	-	-
学術研究，専門・技術サービス業	6	4.0	4	4.3	2	3.5
宿泊業，飲食サービス業	4	2.7	3	3.2	1	1.8
生活関連サービス業，娯楽業	2	1.3	1	1.1	1	1.8
教育，学習支援業	55	36.7	30	32.3	25	43.9
医療，福祉	2	1.3	-	-	2	3.5
複合サービス事業	1	0.7	1	1.1	-	-
サービス業（他に分類されないもの）	9	6.0	7	7.5	2	3.5
公務（他に分類されるものを除く）	5	3.3	3	3.2	2	3.5
上記以外の者	3	2.0	2	2.2	1	1.8